

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	リアン内本町
住 所	大阪府大阪市中央区内本町1-2-8 TSKビル10階
電話番号	06-6585-0837

事業所番号	2719401214
管理者名	吉信 篤
対象年度	2023年度

(I) 労働時間		点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		65

(II) 生産活動		点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		60

(III) 多様な働き方（※）		点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		7

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(IV) 支援力向上（※）		点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している	○	
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。	○	
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		6

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上:15点、4~3:5点、2点以下:0点

(V) 地域連携活動		点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合:10点		10

(VI) 経営改善計画		点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合:-50点		0

(VII) 利用者の知識・能力向上		点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合:10点		10

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	175	点 / 200点
----	------------	----------

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I ～IV、VI）

(I) 労働時間

前年度（ 年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	78,126	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	14,039	人	利用者の1日の平均労働時間数	5.6	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	--------	---	----------------	-----	----

(II) 生産活動

会計期間（ 4 月～ 3 月）

前々々年度（平成30年度）

生産活動収入から経費を除いた額	54,461,913	円	利用者に支払った賃金総額	39,194,858	円	収支	15,267,055	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前々年度（平成31年度）

生産活動収入から経費を除いた額	83,706,706	円	利用者に支払った賃金総額	50,206,936	円	収支	33,499,770	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	107,172,526	円	利用者に支払った賃金総額	104,527,103	円	収支	2,645,423	円
-----------------	-------------	---	--------------	-------------	---	----	-----------	---

(III) 多様な働き方

前年度（ 年度）における取組（全体表「(III)多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

(IV) 支援力向上

前年度（ 年度）における取組（全体表「(IV)支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 人権及び虐待防止について	
研修講師 元山 美奈子	
実施日・受講者数 4月 3日 4人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input type="checkbox"/>
※研修、学会等名	
実施日 月 日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名 合同会社わーくぶらす	
実施日/参加者数 9月 28日 4人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 建物の脱炭素EXPO	
主催者名 RX japan株式会社	
日時 8月 30日	
内容 建物の脱炭素のための優れた技術・製品のPRと販路拡大	

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 年 月 日	
人事評価制度の対象職員数 206名	
うち昇給・昇格を行った者 206名	
当該人事評価制度の周知方法 紙面にて	

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポート研修」を受講している	<input checked="" type="checkbox"/>
※配置期間 9月 30日～ 3月 31日	
就業時間 9:00～17:00	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input checked="" type="checkbox"/>
※評価を受けた日 9月 30日	
第三者評価機関 一般社団法人ば・まる	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

(VI) 経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

他の就労継続支援A型事業者からの視察受け入れ報告書

事業所名	合同会社わーくぶらす
住所	大阪市中央区博労町1丁目7-7 中央町博労町ビル7階
電話番号	06-7878-6806

事業所番号	2719400901
管理者名	大井 由香里
対象年度	令和5年度

視察・見学の概要

<p><視察内容></p> <p>視察場所 就労継続支援事業所リアン内本町</p> <p>実施日程 2023年9月28日</p> <p>参加者数 等</p> <p>中島 清水 阿部 山本(合同会社わーくぶらす)</p> <p>廣瀬 渡邊 吉信 小出(リアン内本町)</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子</p>  
<p><目的></p> <p>eスポーツや動画編集を取り入れて生産活動を行っている両事業所間で、意見交換を行い今後の生産活動の改善点を見出す。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 今後の生産活動の発展のイメージがついた。</p> <p>得られた成果 動画編集の業務の営業活動のやり方や、業務を行う利用者に対する業務依頼の方法で収益があった。</p> <p>課題点 職員の教育体制</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>事業所内の見学を行いながら生産活動の取組について説明を行った。また、利用者への事業所内の配慮箇所などについて、工夫しているポイントの意見交換を行った。</p>

視察先企業等の意見または評価

<p>視察した結果に対する意見または評価</p> <p>ハイスペックのパソコンが完備されていて、利用者にとってモチベーションが上がる環境が整っていた。</p> <p>今後の事業強化に向けた課題</p> <p>今回の視察で、現状の事業所ではメタゲームの専門知識のあるスーパーバイザーや動画編集のディレクターを置いているが、設備の面でももっと強化していく必要を感じた。</p>			
連携先企業名	合同会社わーくぶらす	担当者名	中島 良

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	リアン内本町	事業所番号	2719401214
住 所	大阪市中央区内本町1-2-8TSKビル10F	管理者名	吉信 篤
電話番号	06-6585-0837	対象年度	令和5年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所： 株式会社絆ホールディングス 実施日程： 月曜日～日曜日 実施した生産活動・施設外就労の概要 縫製を主にしたものづくり、着物のリメイク、 刺繍によるデザイン業務、商品の販売</p> <p>利用者数： 6名</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい： 依頼を受けた商品を作成、納品することにより連携する地域の企業、依頼主から信用を得る。 地域・対象者のメリット： 地域の方にとって障がい者雇用の信用、理解が深まると共に、利用者にとって就労への自信、生きがいの創出につながっていく。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果・得られた成果 依頼した方や企業様から感謝の言葉と、商品の制度の高さの声をいただき、利用者の就労意欲が高まると共に、作業技術の向上、商品への想像力が高まった。 課題点： 依頼された商品だけでなく、販売を目的に作った商品の販売方法が確立されてされていないことなど。</p>	<p>成果物： 手提げバック、額縁アート</p> 

連携先の企業等の意見または評価

株式会社絆ホールディングスは障がい者総合支援法・児童福祉法に基づくサービス、ものづくり、清掃関係の業務を行っております。その中で縫製を主にしたものづくりを行うなかで、着物のリメイク等をNPO法人リアンの利用者さんに行ってもらい、品質の高さにお客様からの満足のお声を頂いております。昨今SDGsの考えに賛同する企業が増えていますが、当社も着物のリメイク等でSDGsに貢献していきたいと考えております。また障がい者がやりがいを持って、作業に取り組む姿勢に、NPO法人リアン関係者に感謝しております。

今後、障がいを持つ利用者の技術にさらなる磨きをかけ、良い商品が作成されることを期待しております。

連携先企業名	株式会社絆ホールディングス	担当者名	
--------	---------------	------	--

就労継続支援 A 型事業所における販路拡大に向けた商談会報告書

事業所名	リアン内本町
住所	大阪市中央区内本町1-2-8TSK10F
電話番号	06-6585-0837

事業所番号	2719401214
管理者名	田代 涼
対象年度	令和5年度

販路拡大の商談会等への概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 インテックス大阪 展示場</p> <p>実施日程 2023年8月30日（水）10：00～15：00</p> <p>活動目的 建築物の脱炭素に向けた最新の市場の調査と利用者様の仕事・販路拡大につながる商談を行う。</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p> 
<p><目的></p> <p>活動のねらい 利用者の業務の市場調査、販路の拡大</p> <p>事業所にとってのメリット 販路拡大、衛生管理、コスト削減</p> <p>対象者にとってのメリット 弊社製品のアピール、快適な環境の提供、就労の幅を広げられる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 市場・顧客のニーズを知り、当事業所の強み弱みを再認識し、意見交換を行った。</p> <p>得られた成果 脱炭素社会に対しどのようなニーズがあり、業務に繋げるためのヒントを得られた。</p> <p>課題点 業務内容だけではなく、快適な空間創出や雇用開拓、新商品の開発に対してさらなる情報発信が必要であると感じた。</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>建築業界だけでなくIT、リサイクル業界、建材メーカー、駐車場管理、塗料メーカー、太陽光発電、温室効果ガス固定技術、吸音技術メーカー、廃棄物の再利用業者などが出展していた。来客数も多く新しい技術を取り入れた生産活動の必要性を感じた。障がい者雇用に対して、低コストでの室温調整技術や吸音技術、滑り止め防止技術などは大変参考になった。これからも新しい技術にアンテナを張って障がい者が働きやすい社会に必要な技術に注目していきたい。</p>

販路拡大に向けた企業等の意見または評価

建築業界だけでなくIT業界や製造業他の業界が、人手不足やコスト削減、情報共有の効率化、温暖化の対策、熱中症対策、快適な空間の創出、リサイクルなどの問題に向き合わないといけないことがわかった。その上で障がい者雇用を進める企業に対しては安全性やユニバーサルデザインの普及、吸音技術などを使って働きやすい環境を作っていくことがこれからの社会に対して大事であると感じた。脱炭素社会の目指すところは障がい者だけでなく全ての人に対する課題だと感じた。障がい者もどのようなことに困っていて、どのような技術があれば解決できるの情報を発信していくべきだと感じた。これからも新しい技術に目を向け、社会のニーズに答えていきたい。

連携先企業名	株式会社日本アクア 株式会社カナメ 株式会社オカショウ	担当者名	
--------	-----------------------------------	------	--

就労継続支援 A 型事業所における販路拡大に向けた商談会報告書

事業所名	リアン内本町
住所	大阪市中央区内本町1-2-8TSK10F
電話番号	06-6585-0837

事業所番号	2719401214
管理者名	吉信 篤
対象年度	令和5年度

販路拡大の商談会等への概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 インテックス大阪 展示場</p> <p>実施日程 2024年2月25日(日) 10:00~12:00</p> <p>活動目的 爬虫類の繁殖・育成・販売の市場調査を調査し、事業所の新たな事業として取り組んでいく事を目的とする。</p>	<p><活動の様子></p> <p>活動の様子の写真</p>  
<p><目的></p> <p>活動のねらい 利用者の希望する業務の市場調査</p> <p>事業所にとってのメリット 新たな事業での収益確保</p> <p>対象者にとってのメリット 好きな事を仕事として行え、多様な働き方と業務が行える。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果 市場・顧客のニーズを知り、当事業所の強み弱みを再認識し、意見交換を行った。</p> <p>得られた成果 脱炭素社会に対するニーズを知り、業務に繋げるためのヒントを得た。建物の温度調整に塗料や断熱材などの最新技術が使われ、快適な空間をいかに作るか参考になった。</p> <p>課題点 苦手な人がいることから、携われる利用者が限定されてしまう。また、生体を扱うため入念な準備と専門知識が必要。</p>	<p>活動内容の追加コメント</p> <p>80以上の店舗が出ており、当日は最終日の雨にも関わらず7000名が来場していたことから、一部からは高い需要があることが伺えた。一人で黙々と世話をすることができるので、人と関わらずに仕事がしたい利用者にはとても向いていると思った。また、場所をとらずに飼育・販売ができ、個体によっては高額で取引されていることから生産活動費の向上にも繋ぐことができる。飼育ケースを手作りで販売する店舗もあるため、そこから繋がる業務の確保もつなげる事が可能に思えた。</p>

販路拡大に向けた企業等の意見または評価

爬虫類の繁殖や販売についてはインターネットの普及により通販での販売が可能のため、新規参入はしやすいとのこと。また、顧客にはマニアが多いため、販売業者がどういった業者なのかより珍しい個体を扱っていたり専門性の高さで選ばれることが多く、最近ではA型と思われる福祉施設が運営している業者もよく耳にするそうです。ただ、最新の情報や爬虫類の種類、飼育方法など専門的な知識と経験が必要。生き物を扱うことから、長く続ける覚悟をもって始めなくてはならないとのご意見をいただいた。

また、通信販売での売り上げが重要になってくるため、SNSでの発信力も重要となる。人気なメーカーやブランドもあるとのこと、その商品を取り扱ったりイベントへの積極的な参加なども安定した収益のためには必須となるので、そのあたりをどう行っていくかはA型事業所として課題となってくる。

連携先企業名	たらみのしっぽ terra	担当者名	
--------	------------------	------	--